

一般質問

TPP交渉参加への対応は

問 大豊の取り組みに対しても影響は避けられないが

答 中山間にとって危機であり反対する

前野由和議員

TPP交渉参加の動きが加速化してきた。940品目について関税撤廃を求められているという。交渉内容については秘密で

ある。先行9カ国の合意内容に対しては反対できない。交渉を拒否する権限は後から参加する国にはない。非関税障壁についても、例えば公的医療



怒田

一般質問

カモシカ保護地域指定は

問 本町の一部をカモシカの保護地域とする指定手続は行われているか

答 県から保護地域指定の意思決定通知はない



三谷幸一郎 議員

鳥獣被害が甚大な本町において、カモシカの保護地域に本町の一部が指定されようとしていると聞いたが本当か。

岩崎憲郎町長

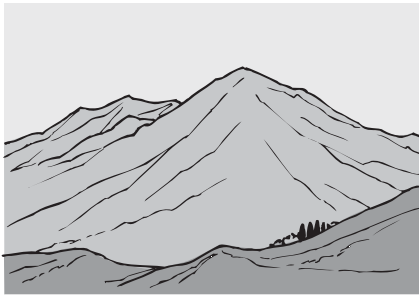
県は特別天然記念物として保護の調査はしているが、現在、保護地域に

に行動を起こさなければならぬと言っているが所見を聞く。

岩崎憲郎町長

TPPへの参加は中山間地域の農林業を壊滅させ、地域の姿をも変えることとなりかねず今後も反対活動を行う。

指定する意思決定の通知はない。



一般質問

職員の町外通勤の是正を

問 職員の町外通勤解消を期待する

答 職員憲章を制定する

三谷幸一郎議員

今年8月操業の高知おおよと製材社員を少しでも地元雇用をすることに丸となって取り組んでいる。いまだにそれぞれの事情はあるにせよかなりの職員が町外通勤をしている。本町の喫緊の課題である雇用問題を少しでも解消すべく、大型製材を誘致し、地元雇用に大いに貢献している。一方、職員は町外へ出て行くことは矛盾がある。町長は本定例会の提案理由説明の要旨として、1歩も2歩も踏み込んだ表現で「ふるさと大豊に暮ら

し、町民と同じ目線で地域を見、共に行動する職員」を目指すため、「職員憲章」を制定し、人事考課制度も活かし対応すると言われた。まさにふるさと大豊に共に暮らし、課題、難題に立ち向かう職員であるよう、法的な諸問題等もあるだろうが、町長の手腕、指導力に期待する。

岩崎憲郎町長

今までに目指す職員像を示してきたが、平成25年度に職員憲章を制定し周知徹底する。

一般質問

観光行政の進ちよく状況は

問 地域間交流推進事業の総括は

答 3年間の結果を踏まえ交流から元気を再生

三谷幸一郎議員

近畿日本ツーリストへ3年間委託した地域間交

流推進事業は、3月末で完了する。公費を投入した割には、目に見えた成

果、効果はあまりないように思うが、この事業の総括は。

岩崎憲郎町長

この事業は交流の活性化による地域再生に向けた取り組みの一環として、都市生活者にとって非日常で魅力的な山村の日常生活の営み、生産活動の営み、雄大な自然にチャレンジするアウトド

アの体験などを山村でのセカンドライフとして提供することが目的である。

この事業により、民泊

の機運が芽生えるなどの成果は出ており、今後の取り組みにつなげ交流を通じ地域を元気に再生する。



重森一宗 議員

一般質問

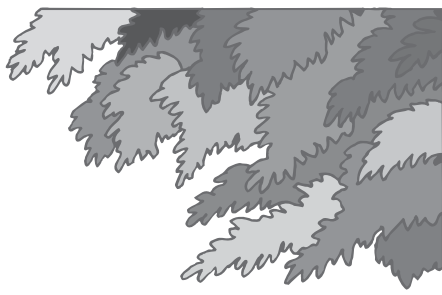
給油所過疎地の回避を

問 具体的に検討したか

答 検討はしたが支援策の具現化に至っていない

岩崎憲郎町長

国の改修費用を補助する制度への補助金交付申請件数が多く、本来の補助率よりも下げたと聞き、この下げた分を町が支援できないか検討した。しかし、それぞれの経営者が地域におけるガソリン需要の将来見通しに不安を抱いているのが実態であり実現に至っていない。



一般質問

人工林皆伐に伴う環境対策・管理主体は

問 自然に配慮した30年～50年後の森林環境ビジョンは

答 最大の資源である森林の環境財、経済財両面からの取り組みを進め「環境にやさしい100年の森づくり」を推進する

重森一宗議員

町長は曰ころ、「私たちが生活の営みを継続す

ることによって、田舎の環境を守ることができると言われている。一



大杉しめ縄祭り



川口南